

| TSUKIICHI SANKO - たのまい |

TANO MAI

10 OCTOBER 2026

Newsletter from Sanko

SPECIAL CONTENTS



三光まつりを開催しました！

FILE / 37 三光まつりを開催

LOOK 放課後等デイサービス「あいるぷらす」にて
出前授業を行いました！

CHECK 知っておきたい廃棄物処理法の基本
カスタマーハラスメント対策が義務化されます
～従業員を守り、よりよいサービスを提供するために～ [前編]

BOOK [秋の一冊] 肉まんを新大阪で

| MESSAGE |

「実りの秋」と、すこやかな毎日

美味しい食べものや爽やかな秋空など、秋はワクワクする魅力が詰まった季節ですね。実は10月、全国的に「健康強調月間」と定められています。「実りの秋」を思いきり楽しむためにも、まずは自分の体や心をしっかり労わることが大切。私たちも元気に皆様へ笑顔をお届けできるよう、健康づくりに励む秋にしたいと思います。朝晩は冷え込む日も増えてきました。どうぞ温かくして、実り多き秋をお過ごしください。

SPECIAL CONTENTS

37

contents theme

三光まつりを開催

2026年9月5日(土)、社員とご家族を対象に「三光まつり」エビと環境と家族の夕べ」を開催しました。三光ではこれまで、社員の子どもたちに会社や仕事を知ってもらう「こども参観日」を2年連続で開催してきました。今年はその取り組みをさらに発展させ、子どもたちだけでなく、ご家族皆さんで三光の仕事や事業を知り、楽しんでもらうイベントとして「三光まつり」を企画。社員とご家族、32名が参加しました。



今回のコンセプトは、「会社を知り、家族で楽しみ、未来の事業を体感する」。第一部は【江島工場】、第二部は今年リノベーションした研修所【BASE. 35(ベース サン コー)】を会場に、工場見学や重機体験、エビ養殖に関する体験、BBQなど、さまざまな企画を行いました。

江島工場では、まず参加者全員が計量機に乗り、合計何kgになるかを当てるゲームに挑戦。

実際の計量結果は1,330kg。一番近かったご家族の予想は1,310kgで、わずか20kg差という結果に会場が盛り上がりました。その後は、RPF成型機や焼却炉、今年からスタートした新しいエビ養殖場などを見学。さらに、大型車両や重機を間近で見たり、高所作業車に乗ってお菓子取りに挑戦したり、クイズラリーを楽しんだり、普段はなかなか体験できない「三光の仕事」に触れてもらいました。



第二部では、BASE. 35でエビ釣りやこども縁日、BBQ交流会、養殖エビの試食、エビせんべいづくりなどを実施。三光が取り組む陸上養殖を、ただ見学するだけでなく、「見て・触れて・味わう」ことで、より身近に感じてもらう時間となりました。

また、仕事を離れた和やかな雰囲気の中で、普段は別の部署で働く社員同士やご家族同士の交流も生まれ、会場にはたくさんの笑顔が広がりました。

自分が働く場所を家族に知ってもらうこと。家族と一緒に会社の仕事を体験すること。そして、社員同士やご家族とのつながりを深めること。「三光まつり」は、三

三光まつりを開催しました！



▲ぜひご覧ください



光という会社をより身近に感じてもらう一日となりました。これからも三光は、社員一人ひとりとご家族とのつながりを大切にしながら、安心して働ける職場づくりと、地域の皆さまにも「三光を知ってもらう」きっかけづくりに取り組んでいきます。

放課後等デイサービス 「あいるぷらす」にて 出前授業を行いました!

2026年8月19日(水)、放課後等デイサービス「あいるぷらす」にて出前授業を実施しました。小学生から高校生までのみなさんと一緒にリサイクルやごみの分別について楽しく学びました。



SANKO TOPICS
ぜひご覧ください



授業は、リサイクル燃料である「RPF」や「木チップ」の観察からスタート!実際に手で触ったりにおいをかいだりしながら特徴を体験してもらおうと、「カブトムシのにおいがする!」「すごくかたい!」と大盛り上がり。続いて行ったのは、プラスチックの見分け方を体験する「炎色反応実験」です。銅線と炎を使って緑色に変化する瞬間を目の当たりにすると、「あつ、緑になった!」と歓声が上ががり、みんな興味津々で机の周りに集まってくれました。

最後は、遊びながらごみの種類や処理施設を学ぶ「産廃カードゲーム」を実施。チームごとに「どう分けるんだっけ?」と仲間や職員の皆さんと相談しながら挑戦しました。1回目に間違えたところを覚えていて、2回目で見事正解する場面もあり、楽しく知識を深てもらえたことが伝わってきました。元氣いっぱい笑顔とたくさんの驚きに出会えた心温まる時間となりました。これからも三光は、出前授業などを通して地域の皆さまと共に環境教育に取り組んでまいります。

No.59

CHECK

知っておきたい
廃棄物処理法の基本

番外編



カスタマーハラスメント対策が義務化されます
〜従業員を守り、よりよいサービスを提供するために〜**【前編】**

〈関係法令〉

「労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律」(いわゆる労働施策総合推進法)
令和7年6月に労働施策総合推進法が改正され、令和8年(2026年)10月1日から、カスタマーハラスメント(カスハラ)を防止するための措置を講じることが、すべての事業主に義務付けられます。厚生労働省は、事業主に対して、方針の明確化や相談体制の整備、発生時の迅速かつ適切な対応などを求めています。

カスタマーハラスメントとは?

カスタマーハラスメントとは、簡単にいうと「顧客等からの言動で、社会通念上許容される範囲を超え、その言動によって労働者の就業環境が害されるもの」をいいます。ここで注意したいのは、お客様からの苦情や要望のすべてがカスハラに該当するわけではないということです。例えば、「処理内容について詳しく説明してほしい」「契約内容を確認したい」「請求内容について説明してほしい」といった正当な要望や苦情については、適切に対応する必要があります。

一方で、正当な理由なく長時間にわたって従業員を拘束したり、繰り返し過度な要求をしたり、暴言・脅迫・人格を否定するような発言を行ったりする場合は、カスタマーハラスメントに該当する可能性があります。

廃棄物処理業にも関係するカスハラ

廃棄物処理業では、日頃から排出事業者の皆さまと電話やメール、対面での打合せ、廃棄物の搬入・受入れなど、さまざまな場面でお客様と接する機会があります。そのため、カスタマーハラスメントは決して一部の業種だけの問題ではありません。

文…コンプライアンス担当 重谷

BOOK REVIEW

SANKO RECOMMENDATION

秋の一冊

食欲の秋に、五感で味わう極上食エッセイ

旅先で出会った味覚から、日々の食卓でつくる一皿まで、食をめぐるさまざまな喜びを綴ったエッセイ集。表題作をはじめ、旬の味覚や料理にまつわる情景がみずみずしく描かれ、ページをめくるほどにお腹が空いてきます。何気ない食事や旅のひとつときまで愛おしく思えてくる、秋の夜長にじっくり味わいたい一冊です。

おすすめ
書籍!

肉まんを新大阪で

著 者: 平松 洋子
発 行: 文藝春秋
価 格: ¥704(税込)

POINT

食の楽しさと季節の深まりを五感で楽しむ、秋の夜長にぴったりの味覚の旅。

肉まんを新大阪で

平松 洋子
画: 下田昌克



文藝春秋

処分業許可・事業所一覧

産業廃棄物														特別管理産業廃棄物												※						
工場	燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	がれき類	家畜ふん尿	ばいじん	鉱さい	引火性廃油	引火性廃油(有害)	強酸	強酸(有害)	強アルカリ	強アルカリ(有害)	感染性廃棄物	燃えがら(有害)	廃油(有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)	廃アルカリ(有害)	ばいじん(有害)	低濃度PCB廃棄物
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●					●	●															
	●	●	●			●		●		●	●	●	●	●																		
江島	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	

※ 環境大臣認定 ※ 詳細な許可情報について、三光webページの「情報開示」に掲載しております。



名称	所在地	積替 保管	名称	所在地	積替 保管
本 社	鳥取県境港市昭和町5-17 ○代表番号／TEL：0859-44-5367 ○米子支店・松江支店 TEL：0859-42-5533 ○収運課／TEL：0859-42-5544 ○西日本営業部／TEL：0859-21-2100	●	中部営業所	愛知県東海市名和町3丁目73-73サウーハイツ1F TEL：0859-21-2100（西日本営業部に繋がります）	●
			倉吉営業所	鳥取県倉吉市和田東町146-3 TEL：0858-27-0270	
			浜田営業所	島根県浜田市下府町327-71 TEL：0855-24-1267	
			沖縄営業所	沖縄県浦添市仲間1-5-7 山内ビル303 TEL：098-988-8610	
東日本営業部	東京都台東区柳橋1丁目3-6 VORT浅草橋駅前III 10階 TEL：03-6263-0480	●	潮見工場	鳥取県境港市潮見町1 TEL：0859-44-5277	●
鳥取支店	鳥取県鳥取市福部町湯山544-1 TEL：0857-75-2551		ウェストバイオマス工場	鳥取県境港市潮見町2-2 TEL：0859-21-4860	
安来支店	島根県安来市下坂田町290-5 TEL：0854-27-7705		昭和工場	鳥取県境港市昭和町5-11 TEL：0859-42-6960	
出雲支店	島根県出雲市斐川町大字宮村653 TEL：0853-73-7310		江島工場	島根県松江市八束町江島1128-105 TEL：0852-76-3586	
板橋営業所	東京都板橋区舟渡1-7-6 TEL：03-5914-0288	●	Eshima Reterra Base	島根県松江市八束町江島1128-49、50	●

営業担当

10	1 木		
	2 金		
	3 土		
	4 日		
	5 月		
	6 火		
	7 水		
	8 木		
	9 金		
	10 土		
	11 日		
	12 月		
	13 火		
	14 水		
	15 木		
	16 金	工場見学	米子北高等学校
	17 土		
	18 日	江島工場	環境ボランティア
	19 月		
	20 火		
	21 水		
	22 木		
	23 金		
	24 土		
	25 日	潮見コンビナート	環境ボランティア
	26 月	工場見学	大社コミュニティセンター
	27 火		
	28 水		
	29 木		
	30 金		
	31 土		

11	1 日		
	2 月		
	3 火		
	4 水		
	5 木		
	6 金	工場見学	湯梨浜町中央公民館 羽合分館
	7 土		
	8 日		
	9 月		
	10 火		
	11 水		
	12 木	工場見学	浜田市旭支所市民福祉課 消費者問題研究協議会
	13 金		
	14 土		
	15 日		いずも産業未来博(出雲ドーム)
	16 月		
	17 火		
	18 水		
	19 木		
	20 金	工場見学	鶴鷺コミュニティセンター
	21 土		教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修
	22 日		
	23 月		
	24 火		
	25 水		
	26 木	MATSUE WAKU WORK (くにびきメッセ)	
	27 金	工場見学	古紙業者組合
	28 土		
	29 日		
	30 月		

※赤字が弊社休業日です。定期修理等のスケジュールは変更になる場合がございます。

